10

図書館運営委員の失生方と図書館職員が おすすめの1冊をご紹介します!



News Letter

涼しい風に、色づく木々。外を歩くのが心地よい季<mark>節に</mark> は、いつもより少し遠くまで足を延ばすのにぴっ<mark>たり。</mark> 地図やお気に入りの本をお供に、秋の京都を味わいに出 <mark>かけ</mark>てみませんか。





今月の教員おすすめ本

国際文化交流学科 吉田 朱美 教授



スプリング・フレグランス夫人 スイシンファー短編集

スイシンファー著: 里内克巳. 松本ユキ訳 小鳥遊書房 2025.4

請求記号 933.7IIS



十九世紀末、第一・第二世代の中国系移民が北米で経験した理 不尽な差別や異文化間の衝突を物語の形で描き出したスイシン ファーは、自らもイギリス人の父と中国人の母をもち少女時代 をアメリカとカナダで過ごした作家・ジャーナリストでした。 彼女の作品を初めて日本で本格的にまとまった形で紹介する本 短篇集の翻訳に当たったのもアメリカおよび中国への留学歴を もつアメリカ文学研究者。巻末の解説も充実しています。



今月の職員おすすめ本





考古学の大発見をめぐる八つの冒険

マイケル・スコット著: 府川由美恵訳

青土社 2025.6



ロゼッタ・ストーンやマチュピチュ遺跡などの歴史的な大発見。その道中は インディ・ジョーンズのような波乱と冒険に満ちたものだったに違いない...

新着コーナ

請求記号 202.5||S



自治体がひらく日本の移民政策

地域からはじまる「移民ジレンマ」からの脱却 第2版

と思いきや、実際は地味で苦労の連続。現代に名を遺す大発見はいかにして

姿を現すに至ったか、考古学者達の視点から辿っていく。

毛受敏浩編著

明石書店 2024.3



日本は人口激減の時代にあるが、外国人の受け入れは忌避される状況(=移 民ジレンマ)である。人口減少がもたらす地方の衰退を解決するため、地方 学内関係者

のみ利用可

自治体で行われている多文化共生の取り組みを紹介する。私たちは本当に外 国人を受け入れることができるのか、改めて考えさせられる。

人はなぜ結婚するのか

性愛・親子の変遷からパートナーシップまで (中公新書)

筒井淳也著

中央公論新社 2025.6



新着コーナ 結婚が「仕事」の要素を強く含んでいた前近代から、関係性に求めるものの 多様化が進む現代。本書では、結婚制度の歴史的変遷や今日に至る課題を詳 細に考察し、「そもそも結婚とは何か」「なぜ結婚制度が必要とされてきたの

請求記号 367.4||T



村

成

人はなぜ結婚するのか

か」という本質的な問いに迫る。

小説みたいに楽しく読める生化学講義

吉村成弘著

羊土社 2025.8



生化学と聞くと堅苦しそうでつい身構えかけてしまうが、焼き芋の甘さの秘 密やパーマが崩れない理由といった身近な例を絡めた内容に、気づけばペー ジを捲り続けている。これから学ぶ人はもちろん、既に基礎を学び終えた人 にも読んでほしい、小説のような学術書。

新着コーナ

請求記号

464||Y



君たちはなぜ、そんなことしてるのか?

東大准教授のひそやかな動物行動学講義

松原始著

山と溪谷社 2025.8

動物行動学者が生き物を観察しまくって、その行動の理由を遺伝や進化も絡



新着コーナ

請求記号 481.78||M

めて読み解きます(定説と思い込みは紙一重)。そして調べまくります(科 学の作法)。周りの生き物たちにこれまでより少し多めに目を向けたくなり ます。きっとあちらも「ヒト、なぜそんなことしてるのか?」と思っている 気もしますが。

今月の職員おすすめ本



残念な食卓

変わる家族崩れる和食

岩村暢子著

中央公論新社 2025.5



新着コーナ

請求記号

498.5||I

「普段から和食を食べていますか」と聞かれて、自信を持って「はい」と答 えられる日本人はどのくらいいるだろうか。私たちの日常の食卓を振り返れ ば、和食は姿を減らしつつあるといえる。単なる食嗜好や生活習慣の変化、 伝承機会の減少だけでは語れないその背景を探る。



イライラ文学館

不安や怒りで爆発しそうなときのための9つの物語

頭木弘樹編

每日新聞出版 2024.4



所在 新着コーナ

> 請求記号 908.3||K

アンソロジーのいいところ。知らなかった作家に出会える。未読の作家の文 体が自分の好みに合うかわかる。同じテーマでいろんな切り口が見える。 このアンソロジーのいいところ。『イライラをもってイライラを制す』。 イライラしている人はご一読あれ。そのイライラ、収まるかもしれませんよ (知らんけど)。



洋書天国へようこそ

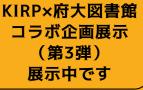
深読みモダンクラシックス

宮脇孝雄著

アルク 2019.7



英米文学作品の傑作を原書で読んでみよう。初心者がてこずる箇所の手ほど き、原文の繊細な描写を読む喜び、英米文学界隈のあれこれ等が綴られた翻 訳家のエッセイが、奥深い洋書の世界へ読者を誘う。英語多読や翻訳に関心 がある人だけでなく、日本語で読みたい人にも役立つ読書ガイド。



2階フロア開架雑誌棚横のスペースにて、今年度も京都地域未来創造 センター(KIRP)と府大図書館とのコラボ企画展示を実施しています。 さらに、第3弾にあたる今回は「デジタルスタンプラリー」を初開催!

(前半) 2025年10月1日(水)~11月11日(火)

(後半) 2025年11月13日(木)~12月26日(金) 16:00



展示を 7 I W7

QRコードを 読み取る

スタンタを集めて 参加特典をサットしよう



館内を歩いて 図書を探す

クイズに 答える





その他の新着図書 (一部抜粋*冊子体の所在は新着コーナー)

書名	著編者名	出版社	出版年	請求記号
0類 総記				
アルゴリズム・AIを疑う:誰がブラックボックスをつくるのか(集英社新書)	宇田川敦史	集英社	2025.5	007.3 U
1類 哲学				
心理学大図鑑 第2版	キャサリン・コーリンほか	三省堂	2025.7	140 C
2類 歴史				
隠された古代史:記紀から消された古代豪族(宝島社新書)	瀧音能之	宝島社	2024.11	21 0.3 T
あなたが知っている英国はすべて間違い:歴史、王室、芸術から食べ物、 エンタテインメントまで	マット・ブラウン	原書房	2025.3	293.3 B
酒を主食とする人々:エチオピアの科学的秘境を旅する	高野秀行	本の雑誌社	2025.1	294.51 T
3類 社会科学				
日本一ややこい 京都人と沖縄人の腹の内 (光文社新書)	仲村清司	光文社	2025.3	361.42 N
「教育」を学ぶあなたに贈る20のストーリー: すべてのひとに良質な教育をいつからでもどこででも	高櫻綾子	朝倉書店	2025.3	370 T
日本人拉致(岩波新書)	蓮池薫	岩波書店	2025.5	391.61 H
4類 自然科学	•			
雑草散策:四季折々、植物の個性と生きぬく力(中公新書)	田中修	中央公論新社	2025.6	470.4 T
寿命の事典	鳥羽研二ほか	朝倉書店	2025.6	491.358 T
すごく使える栄養学テクニック:すぐに実践したくなる	牧田善二	日本実業出版社	2025.7	498.583 M
5類 工業				
ウンコノミクス (インターナショナル 新書)	山口亮子	集英社インターナショナル	2025.4	518.24 Y
図説日本の里山:73の里山のくらしと生物多様性	湯本貴和ほか	朝倉書店	2025.6	519.81 Y
和様と唐様の建築史学史	野村俊一	勉誠社	2025.7	521.4 N
6類 産業				
よくわかる! 農林水産分野の知的財産権入門	柴田富士子ほか	丸善出版	2025.7	61 0 S
山の富豪の資本主義:「資源国」日本の近代	中西聡	名古屋大学出版会	2025.5	652.1 N
物流で世界史を読み解く:交易、移民問題から食文化の革新まで(PHP文庫)	玉木俊明	PHP研究所	2025.2	678.2 T
8類 言語	10			
書くことのメディア史: AIは人間の言語能力に何をもたらすのか	ナオミ·S·バロン	Akisho bo	2025.4	804 B
インクルーシブな英語:多様性の時代に偏見・差別を生まない表現	遠田和子	研究社	2025.2	830 E
9類 文学		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		22
そして誰もゆとらなくなった (文春文庫)	朝井リョウ	文藝春秋	2025.7	913.6 A
誘拐された西欧、あるいは中欧の悲劇(集英社新書)	ミラン・クンデラ	集英社	2025.4	954.7 K
電子ブック(学内関係者のみ利用可) ※1				%2
科学に魅せられて:女性研究者という生き方 ※1	高橋真理子	日本評論社	2024.10	
照明工学と環境デザイン ※2	照明学会	オーム社	2024.10	
『新着図書News Letter』 41号		図聿館UD	新着[NEWS L	

2025年10月発行 編集発行人:小林啓治

発行所:京都府立大学附属図書館 〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5

TEL 075 (703) 5128~5131 FAX 075 (703) 5192

HP https://www.kpu.ac.jp/library/

X(旧Twitter)アカウント名:京都府立大学附属図書館(@kpu_library)







